

しあわせびより。無料レポートⅡ

人生紐解きレッスン

～創造主への扉～



2014.10.27(改訂)

はじめに

この宇宙は反射板のようなもの。

いついかなるときも、自分が放ったもの、与えたものが宇宙に反射し、それを受け取り続けています。

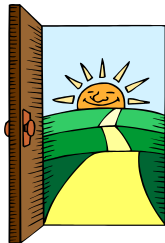
…そう、発信源は「あなた」

なぜなら、あなたの世界はあなたが唯一無二の「創造者」であり「創造主」だからです。

もしも今、目の前にある現実が望んでいるようなものではなかったとしたら…？

環境や他人、もしくは自分のやり方を変えるのは、もう何度も試みてきたはずです。それが上手くいかないのは、誰よりもあなたが知っています。

だから、あなたは内面探究という扉を開いたのではないのでしょうか？



自分が放っているものに気づき、それが望んでいないものであれば変えていく。

すると、世界は勝手に変容していく。

このパワフルな法則をご自身の人生に採用してみませんか？

わたしたちが常にセッションでお伝えし続けているのは「現実とは結果である」ということです。

現実とは、自分が出したバイブレーションの結果なのです。

その現実という結果に明らかに不調和を感じるのであれば、やはり、自らの内に不調和や葛藤があると考えるのが自然です。

それが何かに気付き、そこを浄化統合することによって、自らが放つバイブレーションを変えていくことは決して難しいことではありません。

その現実を紐解いていくコツを今回はお伝えしていきたいと思います。
まず、私たちが目の前の現実を創造する理由には3つあることを知ってください。

1. 過去の未消化の感情の解放のため、それが解放できるような状況を創造する。
2. 自分が与えたもの、放っているものを受け取っている。
3. 自分が深い部分で望んだことが叶っている。

あらゆる現実はこのいずれか、もしくは複数に当てはまっています。どういう原因で今の現実が起きているのかがわかれば、後はそれに対してアプローチをすればよいのです。

では、それぞれについて説明していきたいと思います。

1. 過去の未消化の感情の解放のため、同じような状況、現実を創造する。

感情とは、本来、私たちの内から湧き上がり、表現されることで無に還っていきま

す。
しかし、私たちは色々な場面で、自分の言いたいことや感じていることを抑圧しています。それらのエネルギーは、そのまま放っておいても決してなくなることはなく、自分の意識下(潜在意識)に溜め込まれていきます。それは何らかの出来事をきっかけに解放されようとするのです。

怒りを溜めこめば、その解放のために、怒りを爆発させたいような現実を創造します。

恐れを溜め込めば、その解放のために、とても恐くなってしまふような現実を創造します。

日常の出来事で湧き上がる感情は、ほぼ過去の抑圧された感情の解放と言っても過言ではありません。自分の潜在意識下にあったものが、その出来事をきっかけに認識できる顕在意識に上がってきたのです。

まずは湧き上がってきた感情は、素直に感じてあげることが大切です。

それを浄化するといいます。

例1. 親が入院して不安になった。

この場合、実は親が入院したから不安になったのではなく、本当の原因は自分の内にあった過去の心もとなさや溜め込んできた不安を湧き上がらせて感じているだけです。

私たちは多くの場合それらの感情に飲み込まれて、あたふたしてしまいますが、そのような状態で行動しても未消化の感情は解放されずに残ってしまいます。

そうすると再びその感情を解放するために同様の不安を感じてしまう出来事を創造してしまうのです。

まずはその不安感を浄化しましょう。

【感覚の浄化プロセス】

- ① 不安感などの感情を湧き上がらせ、身体はどこにあるかを感じてみます。
- ② その感覚の、色、かたち、材質などを感じてみます。(わからなければ何となくイメージしてみます)
- ③ ただのエネルギーにすることが肝心です。そこに言葉(これは不安だ、など)が張り付いているとそれはマインドの働きですので、その言葉というラベルを剥がし、エネルギー(色、かたち、材質)のみにします。
- ④ イメージできたエネルギーを否定せずに見つめます。(否定せず意識を向ける、その感覚と共にいるでもOK)
- ⑤ 3分~6分程経って、軽くなったり、あまり感じなくなれば深呼吸して終わります。(軽くなっていなくても集中力が途切れた時点で終了します)

恐れや不安などの感覚と向き合って、否定せずじっくり感じるという経験は、日常あまりすることがありません。だからこそ、いつまでも恐れや不安は解放されず、私たちの中に残り続けてしまうのです。

感覚浄化のやり方はセッションではいくつか使っています。

色や材質などがイメージしにくい方の場合は、感覚だけを感じるやり方、人格として出したほうがやりやすい場合は、そのような浄化法もあります。

それでは一度やってみましょう。

【エクササイズ】 感覚浄化

- ① 何か最近反応した出来事や心配事や問題だと感じていることを思い浮かべてみましょう。
- ② その時、身体に何か湧き上がる感覚はありますか？どこかが重たい、モヤっとする、ザワザワするなど、違和感がないかを感じてみましょう。
- ③ その感覚の、色、かたち、材質などを感じてみます。(わからなければ何となくイメージしてみます)
- ④ ただそれがあることを受容し、そこに意識を向け続けましょう。「あるな、あるな」など言葉を唱え続けても構いません。そのエネルギーをどうしようとするのではなく、共に居てあげる感覚で寄り添いましょう。
- ⑤ しばらく感じて軽くなったら、深呼吸して終了します。

いかがでしたか？今感じていたのは、その出来事から受け取ったものではなく、元々あなたの中にあつた未消化のエネルギーです。

その存在に気づき、意識を向けてあげるといふ、この感覚浄化のプロセスを繰り返すことで、確実に未消化の感情エネルギーは解放に向かっていき、日常で感情が揺れ動くことは減少していきます。

感情に飲み込まれず(同化せず)、冷静でニュートラルな状態に立つて行う選択は一番調和に満ちた、ベストなものになり、現実もベストな展開やシンクロニシティが訪れるようになります。

2.《投影としての見方》 自分が与えたもの、放っているものを受け取っている。

これは普遍的な宇宙の法則です。

人や環境や状況などに関わらず、私たちがそこから受け取っているもの(感覚や波動)は、必ずまず自分発信で放たれたものであるということです。

例を挙げて説明していきましょう。

例2. 近所に嫌いな人がいる

まず、どういうところが嫌いなのか?を明確にしていきます。

一 自慢話ばかりするから

自慢話ばかり聞かされる現実を受け取ったということは、**自分もそれを放っている**と捉えて、**その要素が自分の中にあるのか?**を探していきます。

「私には絶対にそういう要素はない」と最初は感じるかもしれませんが、先ほども書いたように、この宇宙は「与えたものしか受け取れない」という普遍的な法則の上、成り立っています。

言葉、行動に起こしていなくても

実際に言葉や行動に起こしていなかったとしても、まず間違いなく、「本当は自慢したい自分」があなたの中にいます。

そしてあなたはその自分を嫌い、できるだけ奥底に隠しています。

実は言葉、行動に出しているかどうかは、二の次と考えてもらって構いません。

わたしたちは、目に見えるもの耳に聞こえるものだけで判断しがちですが、どうい
う波をだしているのか?かが大切なのです。

波というのは、波動、バイブレーション、気、振動波のことです。

また自分では言葉、行動には出していないと思っけていても、丁寧に自己を観察をしていると、至るところで「私ってすごいでしょ」「私はこんなに特別なんだ」「私は正しい」という思いからの言葉や行動を出していることにも気が付くはずでず。

日常の何気ない言動の中に自慢波動を見つけることができれば、「ああ、あの嫌っていた人はまさに自分だった」という気付きが訪れます。

「この世は鏡」とよく言われるように、まさに周囲は自分の拡大鏡として自分を映しだしてくれています。

自慢したい自分を見つけたら、その自分と向き合ってみましょう。

自慢したいのは注目してほしいという思いの顕れでずから、その奥には、「もっとわかってほしかった」「さみしかった」「くやしかった」などの、過去の未消化の感情が残っています。また「自分にはそれほど価値がない、だから良く見せたい」というところも浮き彫りになるはずでず。

それらを先ほどの感覚浄化のプロセスで浄化し、癒していきます。

そして、日常でもふと自己正当化や特別性の誇示などが出てきそうになったら、それに気付き、浄化し、本来の自分の選択、素直な自己表現を選択するようになっていくことで、自慢されたと感じても、それはそれでOKとなり、更には自慢されたと感じる状況も受け取ることがなくなり、よりスムーズな現実が訪れるようになっていきます。

これは人に限らず、環境や人生、世の中など、色んなものに当てはめて考えることができます。

大事なポイントは「そこから何を感じたか、どういう感覚を受け取ったか」でず。

例えば「会社の拘束が厳しい」と感じたとすれば、恐れから誰かや何かを拘束している自分がどこかにいます。

「人生がつまらない」と感じたとすれば、それは周囲に「つまらなさ」を与えている、つまりそれは日常色んな場面で本来出せる能力を発揮できていなかったり、本気で人と関わったり、本当の情熱を出しきれずにいるため、その結果、周囲につまらなさを与えることとなり、その受け取りとして人生をつまらなく感じてしまうのでず。

無理にその行動を変える前に、まずはどうしてその選択をしてしまうのか？を感じてみましょう。

人を拘束している自分に気付いたなら、相手を自由にしてあげたらどう感じるのか？本気で人生と関わっていない自分に気付いたなら、本来の自分、情熱を出したとしたらどうなると思っているのか？という部分を感じてみます。

そこに抵抗や恐れや痛みがあるなら、それこそが人生をストップさせているブロックですので、そこはじっくり向き合って浄化してあげることが大切です。その上で、本来の自分の選択、行動を心がけていきましょう。

【エクササイズ】 投影

- ① 反応した出来事、状況、人などを思い浮かべてみます。
- ② それの何に反応しましたか？それはあなたにとってどういう出来事（人、状況）ですか？
- ③ そのバイブレーションをあなたが発しているとするば、それはどの場面でしょうか？
- ④ なぜそれをしてしまうのでしょうか？そこに痛みや主張があれば感じてみましょう。
- ⑤ 普段それが出そうになった時、本来の自分、素直な自分からの選択を心がけてみます。

受け取っている感覚、波動は、必ず自分が発しているものであるという認識の元、自分を変容させていくプロセスは、決して被害者にも加害者にもならず、本来の自分の在り方というものを思い出すきっかけを与えてくれ、人生を大いに豊かに実りあるものにしていきます。



6ヶ月の集中コース TRUE SELF PROGRAM (通称TSP)を受講してくださったNさんは、地震や事故など、「突然降りかかる災難への恐怖」を強く抱いておられ、外出時にはいつもその恐怖に苛まれていました。

しかし、自身の行動を振り返っていくうちに、仕事で上司のやり方が気に入らず突然異議を申し立てに行ったり、同僚からの指摘に猛烈に反発したりと、「突然、相手に脅威を与える自分」に気がきました。

突然降りかかる災難への恐怖とは、まさに自分が他者に与えていたものであったことに気付いたNさんは、その行動に至らせる自分と向き合い、そこにあった痛みや恐れを浄化し、実際の行動面も意識して改善していくうちに、どんな意見であれ素直に相手の言葉を聞けるようになりました。

それに伴い、以前はあれほど強かった「突然降りかかる災難への恐怖」が全くなくなっていることに気がきました。

自分が発するものに気付き、本来の調和に満ちたものに変容させたことで、受け取る現実もまた変わったのです。Nさんは、今は自由に旅行や観光を楽しまれています。

このように他人や世の中など一見、自分にはどうしようもないように思えるものでさえ、自分が放っているものを受け取っているだけです。

そこに気付き、変容させていくプロセスは、まさに**世界の中心である自分、すべてを創造している自分を体感していくパワフルなプロセス**でもあるのです。

3.《オーダーとしての見方》 **自分が深い部分で望んだことが叶っている。**

またもう一つのアプローチ方法はオーダーとして観る、ということです。
あなたの人生はすべてあなたが創造主として創っています。

どんな現実であれ、「すべて自分が望んだ、選んだ、オーダーした」という観点で捉えることで、新たな気づきが生まれます。

つまり、あなたの思いはすべて叶っている状態だとも言えるのです。

「いやいや、ちっとも叶っていませんけど！」

そう言いたい気持ちはよく分かります。

意識層である顕在意識と無意識層である潜在意識の役割の差により、そのように感じてしまうのです。顕在意識が望んでいる望みと、潜在意識に内在している思い(望み)は決してイコールではないのです。

顕在意識でどれだけ望んでも、顕在意識の 50 万倍以上のパワーを持つ潜在意識には、決して敵いません。

この潜在意識下には、過去世から堆積させてきた未消化の様々な思い(過去の記憶から生じる恐れ、痛み、更にはそれが観念となる)、私たちがエネルギーブロックと呼んでいるものが渦巻いています。

どれだけ表層の意識で願っても、潜在意識にそれに反するエネルギーブロックがあれば、そちらが叶ってしまうのです。だったら、潜在意識にある思いに気づき、それを浄化統合していくのがベストではないでしょうか。

これも例を使って説明していきたいと思います。

例3. 会社で昇進できない。

こういう現実がある場合はどうでしょうか？

現実はすべて自分のオーダー通りという観点で捉えると「私は昇進できないことを望んだ、選んだ、オーダーした」ということになります。

これが宇宙の法則からすれば真実です。

そして大切なのはその先です。

昇進できないことを望んだのだとすればそこには何らかの理由があるはずで、その理由こそが私たちが気づき、浄化統合していく大切なポイントになるのです。

その現実を選ぶメリットを探す

では、昇進できないことを望んだ理由とは何でしょうか？
それは自分にとって昇進するより、昇進しない方が都合が良い、メリットがあるということになります。

この場合であれば「もし昇進したら…」と考えると分かりやすいでしょう。
自分にとって昇進すると出てくるであろう不都合なこと、困ること、向き合いたくないことなどです。

例えば昇進することで「周囲の人に嫉妬される」「もっと責任を持たなければなくなる」「もっと会社に貢献しなければなくなる」「部下を取りまとめる自信がない」「失敗するかもしれない」などが出てくるのではないのでしょうか。

それらの理由から、昇進するより昇進しない方が良いと深い部分の自分が選択した結果、昇進しない現実を創造したということになります。

私たちは現実のすべては自分の一番強い思いが顕れた結果であるということ
を認識しなければなりません。

表面上の望みと実際の現実との間にあるズレにこそ、私たちが気づき、癒し、本当に在りたい自分を体現していくためのヒントが多く詰まっているのです。

その現実を選ぶメリットが出てきたのなら、その感覚を浄化ワークしていきましょう。

例えば「嫉妬される恐れ」であれば、実際に昇進した状況を思い浮かべて「嫉妬されるのではないか」という恐れを浄化してもよいでしょうし、過去に嫉妬された体験があるならその場面を思い出し、まだ残っている痛みを浄化していくとよいでしょう。

最終的に不安要素がなくなり、昇進してもOK、大丈夫としっかり感じられるまでワークすることで、本来の自分を体現し、結果が伴う現実を創造していくことができるようになります。

私たちの魂は、一つの現実から多くのことに気付き、学びを得ようと意図しています。

ですから、先ほどのように自分にとって不都合な状況避けるためにその望みが叶わないようにしているという側面もあれば、より自分の意識を進化拡大させていくための学びや計画というポジティブなオーダーも必ずそこには存在しています。

例えば昇進できないことで、自分の今までのやり方やスキルを見直し、それを高めようと計画していたり、評価やプライドにこだわっていた自分を手放そうとしていたり、あるいは今までどこかで軽蔑したり、理解できなかった立場の人と同じような境遇を体験することで、より深い思いやりや愛を知ろうとしているのです。

いずれにせよ、どんな出来事であれ無意味にそれは起こっていません。そこには必ず深い気付きや、本来の愛や調和に基づいたあなた自身を体現していくための魂の意図や計画が存在しています。

【エクササイズ】 オーダー

- ① 今現在、望んでいるのに叶っていないことを思い浮かべます。
- ② もしそれが叶うと出てくるであろう不都合なこと、困ること、向き合いたくないことがないかを探ってみましょう。
- ③ その不都合なことを思い浮かべて、湧き上がる感覚を浄化してみます。
- ④ またその状況から学んでいることを挙げてみましょう。それがあのおかげで何に気付けたでしょうか？何を手放せたでしょうか？どういう立場を理解できたでしょうか？またそこからあなたはどのような自分になろうとしているのでしょうか？

魂の深遠な意図や計画を理解できたとき、不都合だと感じていた現実には、宇宙から与えられた恩恵やギフトに変わります。現状や人生を丸ごと受け入れられたとき、あなたは魂の意図、宇宙の流れそのものに乗れているのです。

また、これはあらゆることに言えることですが、この3次元物質世界に肉体を持っている私たちは、実際に身体を動かして行動を起こすということが人生を創造していく上で不可欠となります。

浄化することで行動は起こしやすくなります。また、ある程度浄化できると、必ず身体を使って行動を起こしたくなるものです。

先の例で挙げれば「昇進できない」のオーダーに、「部下をまとめる自信がない」という思いが見つかったとします。

これはもちろん過去、実際に人をまとめられなかった体験による痛みが原因となっていることもありますので、その時の痛みを浄化していくことが大切です。

内面を浄化した分、確実に動きやすくなりますので、実際の現場で自分なりに人をまとめる工夫や努力をしていくことが何よりも大切です。

その上で、本当の自信がつけば、それが波動として広がり、言動や仕事の成果にもあらわれていき、結果的に昇進に繋がっていくでしょう。

意識の進化・拡大のために

何事もバランスが大切です。

私たちは、精神世界と物質世界の両方に生きています。

どちらか一方だけに偏るとバランスを崩します。内面の統合と外面の統合は常にイコールでなければなりません。

結果が伴うとは、単に望んでいる状況だけがポンと訪れるということではなく、3次元物質世界の自分の実際の言葉や行動、捉え方や感じ方が変わった結果、現実もそれに伴い変わっていくことを意味します。

望みが叶わないというのは、大いなる宇宙からのギフトです。

それを通して、自分の思い癖や偏りや傲慢さなど、無意識に放っていたものにも気付いて、それをより本質に沿った、調和に満ちたものに変えていくチャンスでもあるのです。

ですから、セッションでは、ただ単に望みを叶えることだけを目的とはしていません。

今、望みが叶っていない現実を通して、何に気付けるのか、どう意識を進化・拡大できるのかの方がはるかに重要で価値があることだと感じています。

例えば、人と関わりたくないから、誰とも会わず一人で出来る株で儲けたいと思い、それが叶ってしまったら、ますますその人は人と関わることを避けていくでしょう。

それは真の魂の目的ではありません。

なぜ人と関わりたくないのか？そこにどんな痛みがあるのか？何を恐れているのか？そこと正面から向き合い、そして、勇気を持って人と関わり、繋がり、触れ合う喜びや人のぬくもり、愛を体験を通して感じていきたい。

そういったことを魂は望んでいるのです。

それは株で一儲けすることよりも、はるかに価値のあることではないでしょうか。

魂(ハイアーセルフ)は、本当の幸せではないものにしがみついてほしくはないのです。

世間体で結婚したい人が、結婚できてもそれは本当の幸せではありません。たとえ結婚できたとしても、今度は子どもができるのかどうか、子どもができたなら、今度は子どものルックスはどうか、成績はどうか、良い学校に行けるのか・・・など、一生体面を気にし、その葛藤を抱え続ける人生を歩まなくてはなりません。

そんなことよりも世間体を気にする必要もなく、そのままの自分や他人の価値を認められる受容性を育むこと、その上でより良い関係性や繋がり、パートナーシップを築けるようになった方がはるかにその人にとっては幸せなはずです。

深い気付きを得て、魂の望む方向へ自身が向いた時、私たちは大きな意識の広がりや感謝や感動を感じることができます。その時、大抵の望みはさほど重要なことではなくなっていくます。

すると、最もスムーズなかたちでその望み(もしくは、それ以上のもの)が訪れるようになるのです。

セッションでは、その方の魂の意図や方向性を加味した上で、ヒーリングやリーディング、ワークなどを織り交ぜながら、もっともその方が人生の喜びや豊かさを享受できる方向へのサポートをさせていただいています。

現実、宇宙からのメッセージ

このレポートではある程度一般的な見方・方法を書いています。この他にも、その現実を使って自分なりの主義主張をしたい場合や、自分独自の観念や思い込みからその現実を創っている場合など、色々な角度から、アプローチしていく必要があります。

セッションでは、ヒーリングやその方が出している波動なども観ながら進めていきます。自分でやっても出来なかったという方も、セッションではほとんどの方が手応えを感じることができています。

また、同じような相談内容であったとしても、その方の居る位置によって、ニュートラルな立ち位置に戻すアプローチは異なります。

例えば、「会社を辞めたい」というテーマひとつとっても、辞める方向でアプローチする場合もあれば、なぜ辞めなければ幸せになれないと思っているのか？や、そもそも会社の何が嫌なのか？という方向でアプローチする場合があります。

いずれにせよ、これらの観点をトータルに組み合わせながら、自分自身の内面、放っている波動やオーダーを知り、本来の自分の選択をしていけるように日々取り組んでいくことで、穏やかで、豊かで、自由な現実を体感できるようになっていきます。

私たちの根本欲求は「自分は何者か？」「私とは何か？」というところに行き着きます。私たちが占いやリーディングなどが好きなのもそういった「自分を知りたい！」という魂からの欲求があるからです。

そして、その答えは最初に申し上げたように現実という結果にすべて顕れていません。自分=現実であり、人生です。

よく「そのままの自分でOK、ありのままの自分で大丈夫」ということが云われますが、すべては大いなる意志のもと計画通り進んでいるので、どんな状態であろうともOKであり、大丈夫です。

そして、そのことが本当に腑に落ちると、問題は問題でなくなり、ベストな展開が起きていきます。

そのプロセスとして、「在りたい自分」と「現実の自分」との差が、どのような内面の不調和や葛藤の顕れなのか？そしてその元にある恐れは何なのか？ということに気付いていくことが必要です。

つまり、問題だと感じる現実は、「それは何か大切なことに気付き、浄化・統合していく必要があるよ」ということを宇宙が示してくれているのです。

嫌だと感じた出来事や不都合な現実に対して、色々な角度から、自分を見つめ、気付いていく取り組みを行っていくと、深く腑に落ちる瞬間というものが訪れます。

その瞬間、時には涙が溢れ、今までの自分を素直にごめんなさいと反省したり、その出来事や相手に対して、深い感謝や感動を覚えることもよくあります。

その時、私たちは深い喜びと共に、本来の愛に溢れた自分を思い出します。そうやって本質や愛から離れていた自分を知り、また愛に立ち返ることで深い喜びを得るプロセスを繰り返しながら、私たちは本質へと還っていくのです。

そういう意味でも、起きていることはすべてベストであり、宇宙からのメッセージです。

内面探究のプロセスは、体験を通して深い気付きや喜び、感謝などの体感を伴っていくものです。頭だけで理解したり、知識や方法を知ったらそれで終わりというものでもありません。

また一朝一夕で変容させたいのはエゴであり、魂はそれを望んではいません。

日常生活の中で、じっくりと丁寧に生きながら、ある意味一生かけて実践し、その都度気付きを得て、取り組んでいくものだとは感じています。

魂は、常に表面的な望みを叶えるよりも、もっと深遠な気付きや喜びを与えようとしてくれているのです。

地球という星に時間と空間が存在しているのは、まさに肉体を持ちながらじっくりと時間をかけてその気付きのプロセスを体感していくためでもあります。そして私たちの魂は、まさにその体験をするために敢えて、瞬時に顕在化、物質化できる次元ではなく、この地球という愛に満ちた星を選んできたのです。

本来の私たちが無限であるように、私たちは意識や気付きをどこまでも深め、広げていけます。そして、それは必ず私たちの現実に反映され、気付きを深め、意識を広げた分だけ、現実からも深く大きな恩恵や喜びを受け取っていけるようになります。

体験を通し、気付きを得ながら本質へと帰っていくプロセスこそが、私たちの使命です。

ぜひ多くの方に創造主としての意識を確立し、本質へ還るプロセスを体感していただきたいという思いからこのレポートを作成しました。

興味を持たれた方はぜひ、日常をこのレポートにある視点から捉えてみてください。きっと多くの発見や気付きを得られるはずです。

そして、さらに実践し、深く探究していきたい方は、私たちの個人セッションやクラス「新生ガイア・プロジェクト」、あるいは継続プログラムのTSPなどを受講してみてください。宇宙の真理はどこまでも深く、愛に満ちていることを実感できるはずです。

過去 3000 人以上の方とのセッションを通して、体験しながら培ってきた考え方や捉え方、実践方法などをお伝えしながら、本質の体現をサポートさせていただいています。



2010年に出した無料レポート「本当の幸せに気付くクリアリング・メソッド」は3万ダウンロードを優にこえ、第二弾を早く出したいと思いつつ、このほどの時間が経ってしまいました。

このレポートも出来るだけ多くの方に届くことを願っています。

最後に、文中でもご紹介しましたTSPを受講されたNさんのコース修了後のご感想を紹介させていただきます。

TSP、ありがとうございました。
今日まで力強いサポート本当にありがとうございました。

そういえば、“癒し”という言葉が嫌いだったこと、今日思い出しました。「“癒し”なんか必要ない。そんなの弱い人間の求めるものだ。私は弱くない」とどこまでも“ダメな自分”を抑圧して生きてきたのだと思います。

今回も蒼紫や宗次郎（映画「るろうに剣心」に登場する過去の思いに強く囚われたキャラクター）のまま死んでいくところでした。危ないところをすんでで救っていただきました。

これまで恐怖、不安に押しつぶされそうになりながら、何とかやり過ごそうとし、不快な出来事は徹底的に分析して自分の正当化に全力を尽くしてきました。「しあわせびより。」さんの教えは真逆。ひたすら感じきること。重苦しい感覚の真ただ中に入っていく。
初めはなかなかうまくいかず（頭の中で）得意の“一人おしゃべり”を始めていました。でもそれも意志の力でやめる。「ただ見つめる」。次第に「何て楽！」と思えてきました。

感覚をただ見つめていくとある瞬間フワッと軽くなり、まるで答えのように言葉が浮かぶ。
これまでの私にとって言葉は刀。勝つか負けるか。時間は追うか追われるか。二極の世界が全てだと思っていました。

TSPの最後の最後に「まん中に立つ」「中立、中道」がストーンと腑に落ちました。

その途端、あたかもずっと知っていたかのように「だってまん中にいないと倒れるじゃんね」です。やじろべえも、おきあがりこぶしも、つり橋も。まん中。

TSPを終えて「どんどん自分になっていく、だんだん自分になっていく」そんな感じですか。これからも浄化・統合をひたすら続けていきます。

現実の内面の結果。外に与えたエネルギーを取り戻していく。

なんてシンプルでわかりやすい。

最初の頃「この世は何て怖いんだ。あー怖い、怖い・・・」とまじめに！お伝えしました。

本当に何もかもが怖かった。

今は「この世は何て楽しくて、光に満ちて、面白いんだ。あ～楽しい」です。もしかしたら、今のこの気持ちがあの日の日本橋でポーッと麒麟の像を見上げていた私に届いたのかもしれませんが。「いつまでそこにいるの？深刻ぶって、被害者のふりをして。こっちの方が楽しいよ！」という声。

最近、自分の魂のどこかにあっけらかんとした素直さやノウテンキさ等々を感じます。あっけらかんとしても足元はすくわれのないだ、という根拠のない大丈夫だ感が、根拠のない不安感にとって代わろうとしているようです。

新生ガイア・プロジェクトも楽しみです。よろしくお願いします。

なぜ申し込んだのか？「だって土曜日だもん。行けるじゃんね。」

本当はどこまでも“お気楽”のようです。

本当にありがとうございました。これからも宜しくお願い致します。

最後までお読みいただきありがとうございました。

本当の自分、本質の自分を体現していきたいあなたと、どこかでご縁をいただき、お会いできることを楽しみにしています。

ではさらに変化していくことを決めた地球で、互いに楽しんでいきましょう。

2014年9月

心からの感謝を込めて  ぐるぐる&よっつ



しあわせびより。個人セッションのご案内

対面セッションは、新宿より30分の東京都日野市で行っております。

電話・スカイプでのセッションも行っております。

魂の資質に目覚め、より自分らしく、本質に沿った人生の創造のサポートをさせていただきます。

どんな些細な出来事や悩みにも、魂からのメッセージや宇宙からの愛が込められています。

そこに気づき、過去の痛みを癒し、本来の自分へと回帰するきっかけをつかんでいただけたらと思っております。

ほかに、グループで共振していくクラスでのコース、個人で更に深めていく継続コースTSP、導き手になるためのマスターコースもご用意しております。

どうぞお気軽にお申込ください。

- ♥ しあわせびより。ホームページ <http://shiwasebiyori.net/>
- ♥ ぐるぐるのブログ「アハハライフ ^{スピリット}魂」<http://ameblo.jp/guruguru-shiwase/>
- ♥ よっつのブログ「スピリチュアル・エレガンス」<http://ameblo.jp/lib-yottsu/>